



花ごよみ

2015年
8月22日
144号

発行
公財)東京動物園協会
井の頭自然文化園

山野草園

1

オトコエシ キンミズヒキ

2

ハエドクソウ
全草に有毒成分を含み根を煎じたりすりつぶしてハエ取り紙を作った事が蠅毒草の由来のようです。

3

マツカゼソウ
和名の由来は、秋風に揺れる花姿からています。葉の裏面には油点（油滴で透明に見える小さい点）があり、独特の臭いがします。

4

サルスベリ

5

アメリカデイゴ

6

ムクゲ

7

ゴーヤ

8

パンパスグラス
アルゼンチンでくらす動物マーラの運動場前に植えられています。南米ブラジル、アルゼンチン原産のイネ科の植物です。

9

ハギ

10

アベリア



番号の場所をご覧いただけます

8月8日立秋 / 8月23日処暑 / 9月8日白露

旧盆を過ぎ、朝晩はようやく過ごしやすくなってきました。暦の上でも8月23日から9月7日までを「処暑」といい、厳しい暑さも止むという意味です。井の頭自然文化園の山野草園では、キツネノカミソリやマツカゼソウなど晩夏の花が咲きはじめています。